

小林ほとり

好きな男の子が

女体育教師とできてた。

一ノ瀬ともや

山田ひろみ



はいはい、
授業始めるぞー。

はい。







ひとり……!!



どうしたんだよ…!?

皆…
心配してるぞ……?

お父さん……
他の女の人……
好きになって……。

連絡つかなく
なっちゃった……。



お母さん……
暴れて……泣いてた……。

「お前のことは……
もう好きじゃない……」って
お父さんから
言われたんだって。





でも…あの時と比べて
元気になってくれて
本当によかった……。







私が…いなければ…。
さつきみたいなのことも…
起こらなかったわけだしさ…。



ほんとに…
ごめんね…。



気使わせちゃって…。





そういえばさ、
ほとりんって
好きな人いるの？





はいっ…
ほとりん、捕獲ー！

好きなやつ
の名前言うまで
返さんよー！

じゅじゅー…。



私……ともやのこと…
好きなのかな…？

でも…好きな人っていうか…
家族……だよな…？
昔から…一緒だったし…
兄妹…みたいな？



えー、じゃあさ、
そいつに彼女いるのかだけ
教えてよー！

名前は
言わなくても
いいからさー！



おい、
見ろよあれ…。

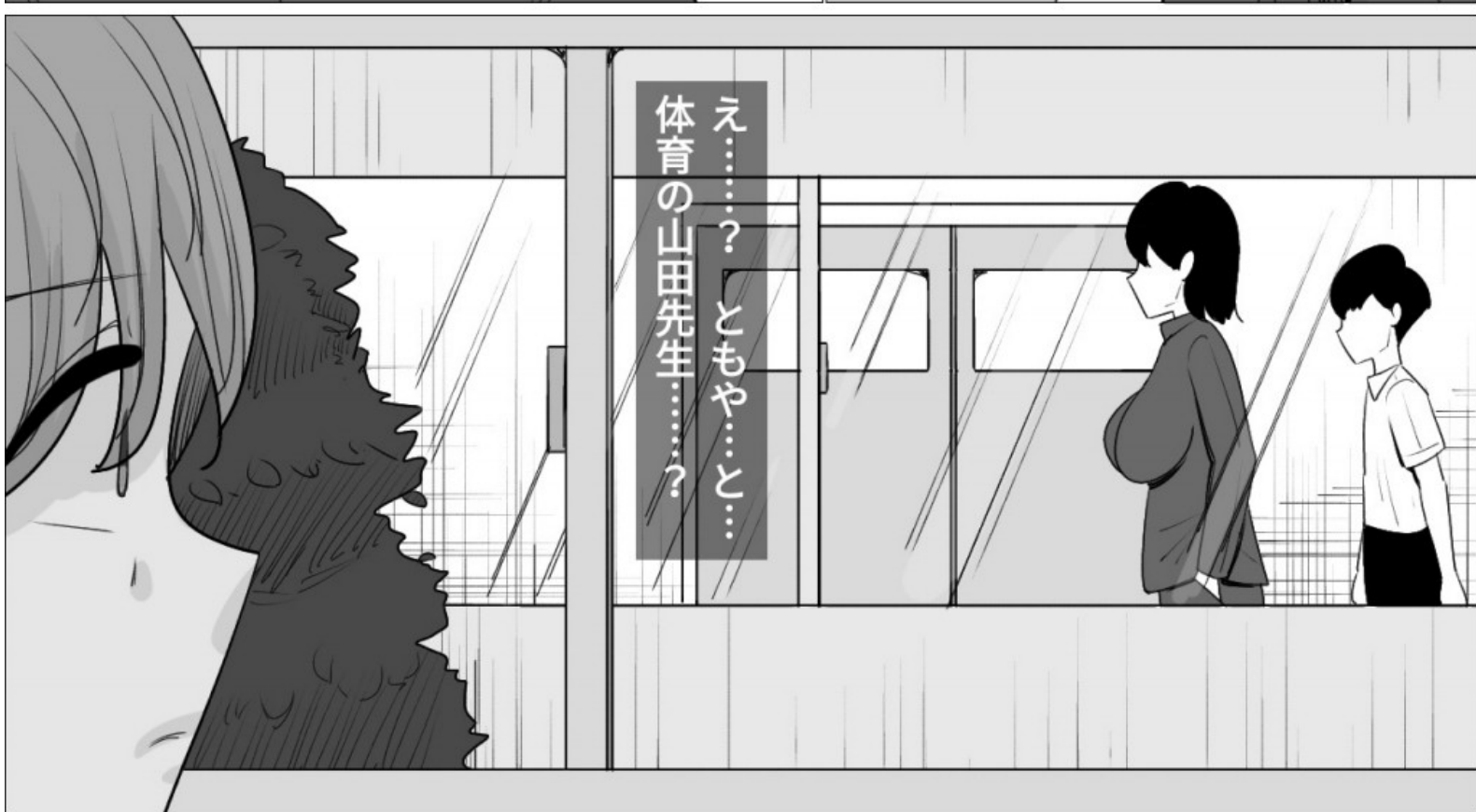
山田先生じゃん、
えっろ…。



やばいよな！
大人の女性って感じで。

てか胸でけ！
顔きれいだしよ！





僕っ……。
先生のことが……
好きなんですっ……。



え……!!?

シっ……!!?
だから声が
でかいて……お前……

僕っ……
本気なんです……。

この前も言ったけど……
無理だよ……
私たち教師と生徒だし……

それに先生もう35だぞ？
こんなおばさんより……
若い女のほうがいいだろ……？



前……体育の時間に……
僕……体操する相手……
いなくて……
先生……僕とペアに
なってくれましたよね……？

じゃあ、
先生とやるかー？

なんだー、一ノ瀬
体硬いなー！



その時……僕……
先生のこと……
好きになったんです……。

僕…その時…
クラス替え直後で…
友達…うまく作れなくて…

僕…先生と
しゃべれて…

すごく
楽しかったんです…。

はいっ…。

ほら、たえろー。
がんばればまだまだ
曲げられるぞー！



だめだ……。諦めろ……。

気持ち嬉しいけど、お前と付き合ったら、先生クビになっちゃうから……な？

他に好きな女
見つけれ……。

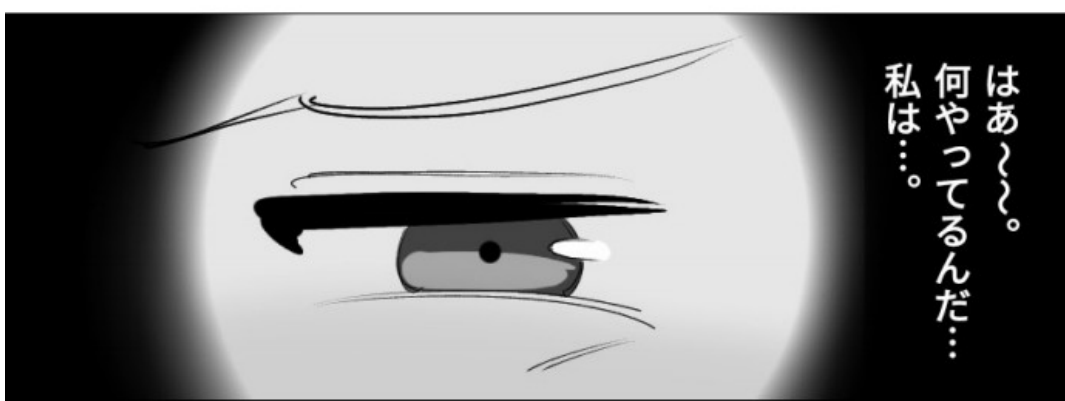
卒業したら……
また考え直して
くれますか……!?

んー、そうだなー！。
どうだろう……。でも、お前本当にそれでいいのか？

卒業したら……
絶対に……もう一回告って
先生と……付き合いたい……。



はあ……。
何やってるんだ……
私は……。





なんで…子供の言ったことに……
ドキドキしちゃってるんだよ……。



あんな告白……
初めてされた…。

だめだ……あいつは
生徒なんだぞ……。



この学舎での
経験を活かし…



我々…卒業生一同は
今後も…



人々のために
社会のために
頑張ります。





はいっ…!!

よろしくなっ。
一ノ瀬…ともや…。

はい……。



こんなおばさんで
いいのか…?
本当に……。





僕……ひろみちゃんと……
お風呂入りたい……。

はあ……!?

まだ……はえーよ……
それは……。

ねえー、
いいじゃーん……。
そんな減るもん
じゃないんだしー。

えー……やだよ……
このスケベ小僧め……。

本当に
入るのか…？

うん…
入ろう入ろう。

うっ…
あんま見んなよ。



ぽいんっ

で…でかい…し…

HDS……。

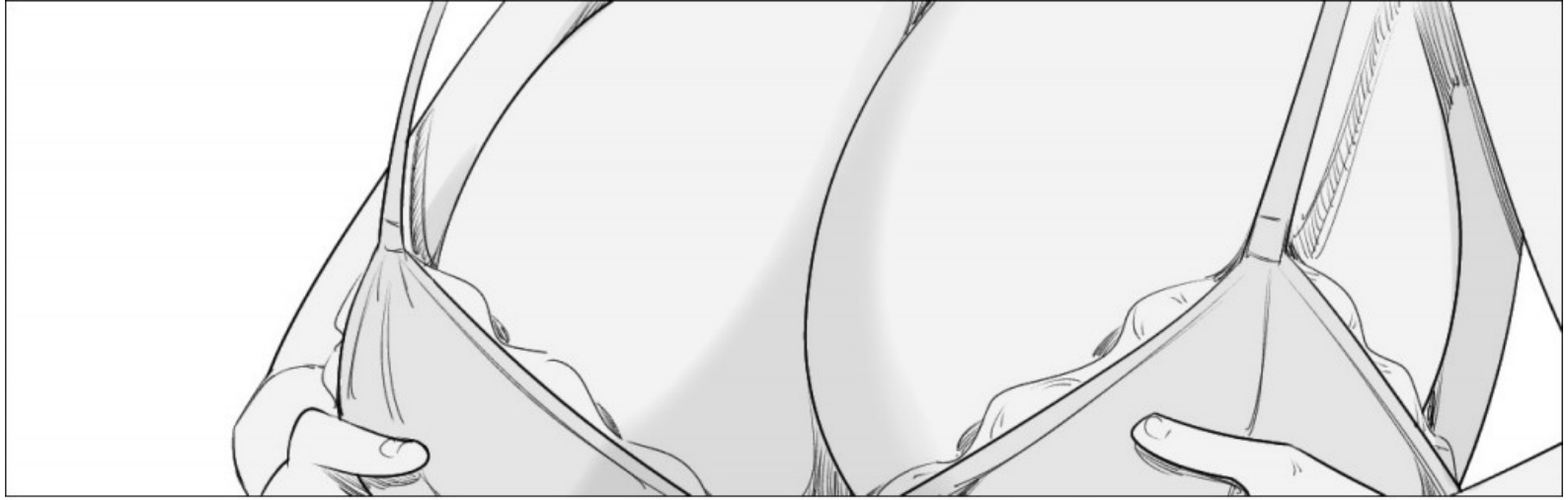
なっ…なに
恥ずかしがって…私…。

相手は…
10以上歳下なのに……。

きれいだよ…。
ひろみちゃん……。

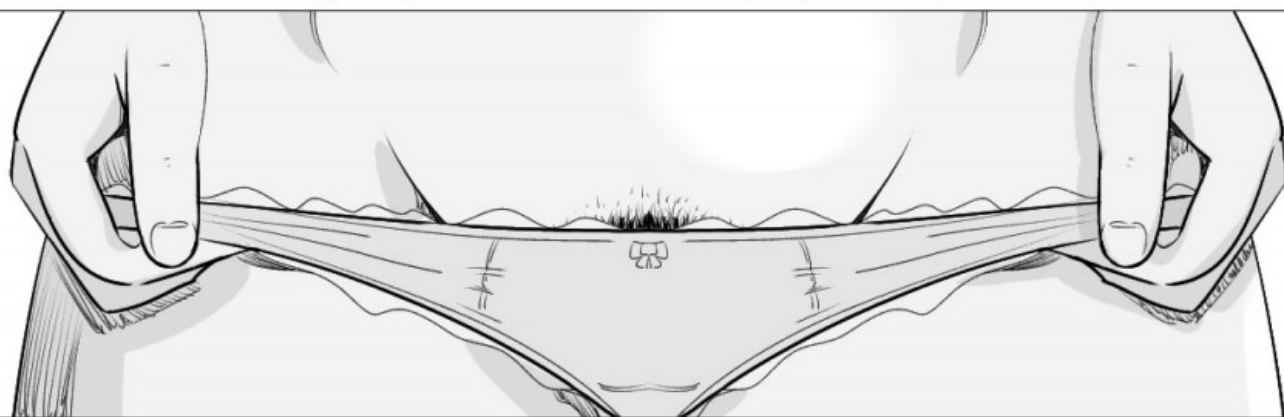
うるさい、
バカ……。





すごい……おっきいとは思ってたけど……。
やっぱ……すごいな……。
エロい……。

恥ずかしがってる……
可愛い……。



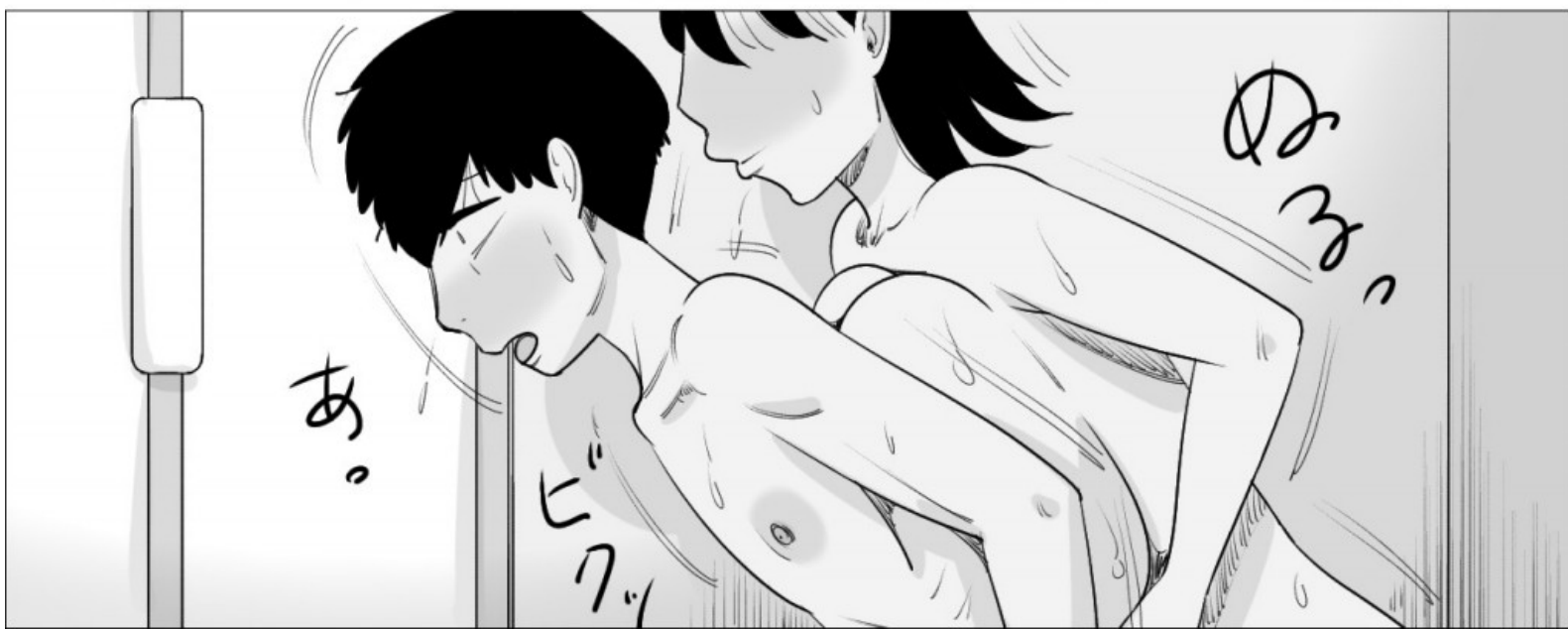


自分から入ろうって
言っただけ…。
いざそうになると
緊張するな…。

やばい…
勃ってきちゃった…。

なんだよ…こいつ…
自分から入ろうって
言っただけに…
なんもしてこねーじゃんか。





はあっ…ひろみちゃんに…
僕…体洗われちゃってる…
声我慢しないと…。



普段は生意気だけど…
可愛い反応だな…。



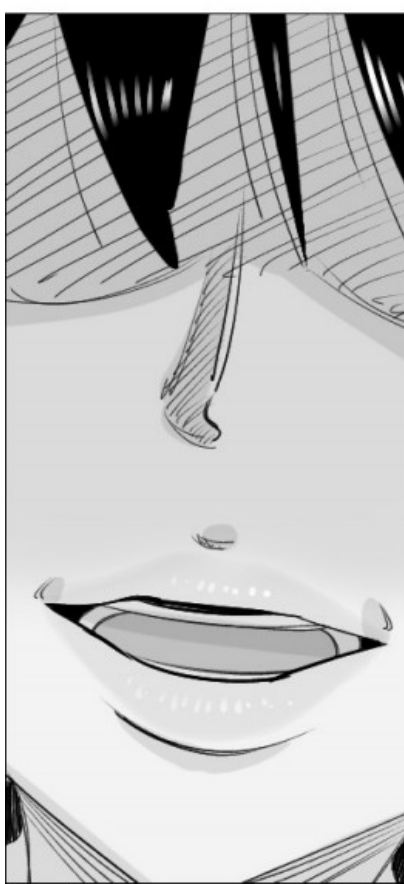
ここも…洗うぞ…。



いやっ…
ここは…。

つべこべ言わない…。
男らしく堂々としろ！





やばい…変なスイッチ…



入っちゃったな……。



あっ…だめだって…
ひろみちゃん……。

そんなに
したらっ……。

すごいっ……
おっきくなってる……。
挿入れたら…気持ち良さそう……。



はやく……
挿入りたい……。

何がだめのなのー？
ともやー……。



ここ汚れやすいから
きれいにしとかないとね！



待って…
ほんと待った…。

あれー？
なんか出たよー。
これ洗剤じゃない
でしょー。
ともやー！





ほとりちゃん、
最近ともや帰りが遅いけど
なんか知らない？



さ……さあ……
彼女でもできたん
じゃないですかね……？

え……うそー。
おばさん、ともやは
ほとりちゃんのこと
好きだと思っけどな！



そう……ですかね……。
でも……ともやは……
年上好き……だと思います……。





やっ...そこはっ...
だめっ...

ちゃっ

やばい.....
すごい濡れてる.....
私.....

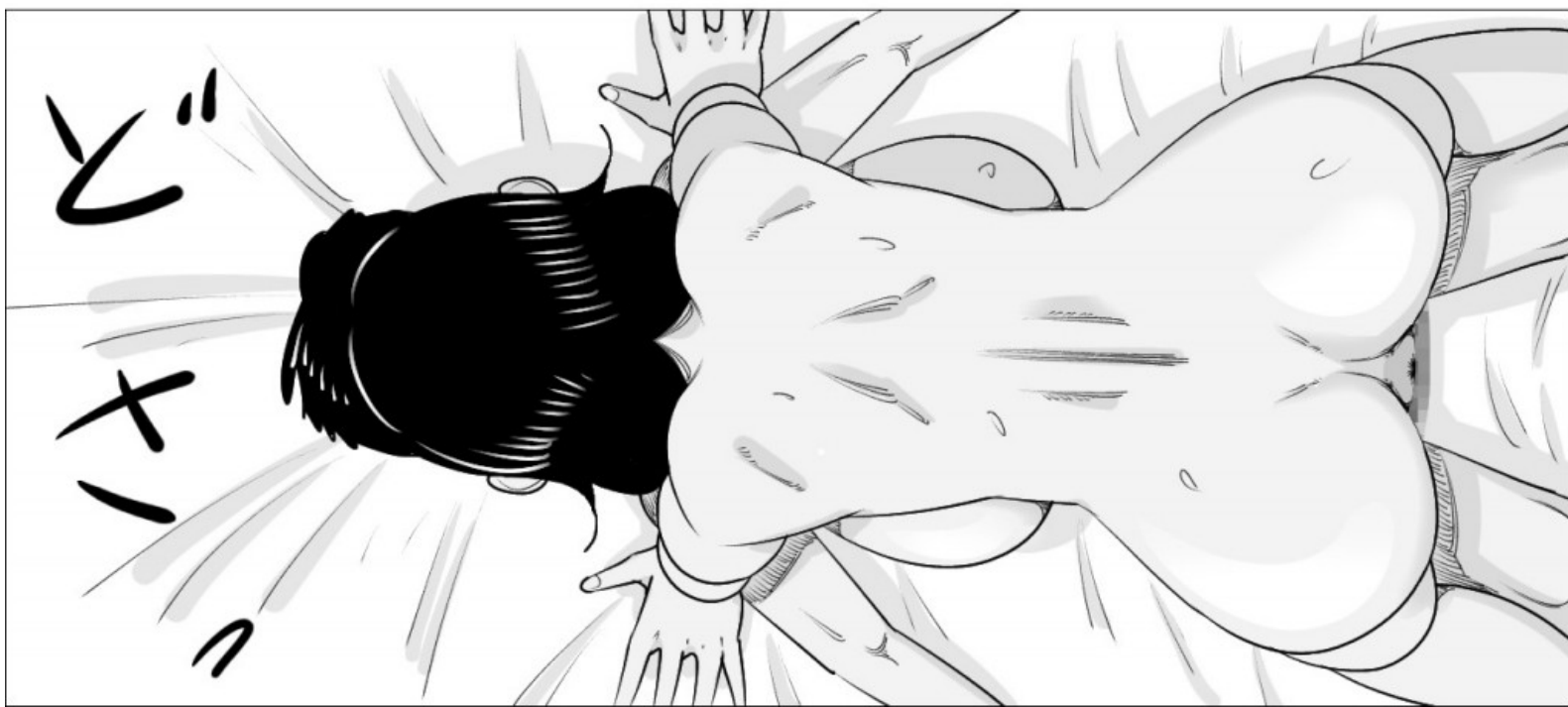
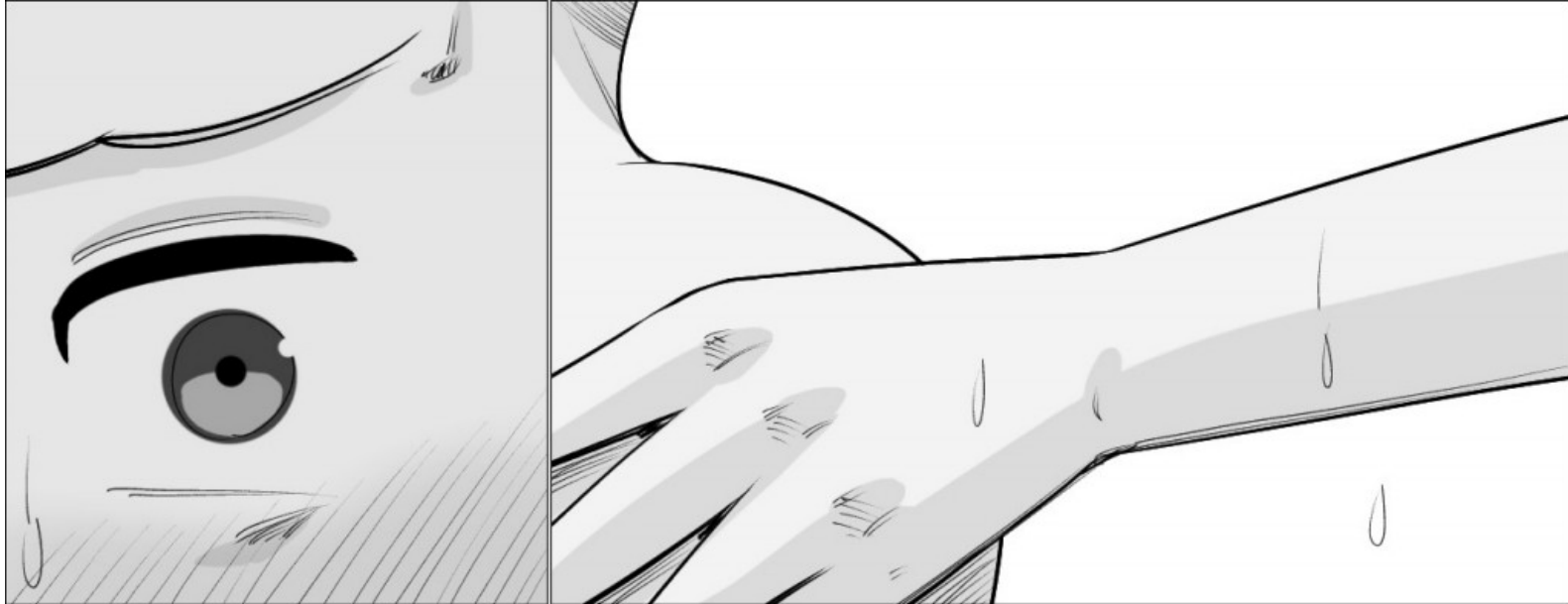
ひろみちゃん...
すごい濡れてる...
喜んでる.....?

ちゃっ

んっ







あっ……
ひろみちゃん……

責任……取ってよ……。
ともや……。

大好きっ。

あっ
びい

っ
ふ

く

ちゃっ

あつ…僕…
ひろみちゃんの…。

まんこに…
挿入れちゃった…。

ああっ…
挿入っちゃった……。

もう…離さないぞ…。
ともや…
一生一緒だからな……。





やばい…気持ちいい……。ていうか…ひろみちゃん…。

あ

ぐちゃっ

自分からこんなに激しく動いてる…。

あ

ちゃっ



こんなにエロいなんて……。

あ

ぐちゃっ

あ



あ

あ

学校にいたときはあんなに…カッコいいって感じの女の人だったのに…。







ともやつ……。



ねえ…最近…どこ行ってるの？
あんまり家にいないし……。



大学の勉強とか
ちゃんとやってる？



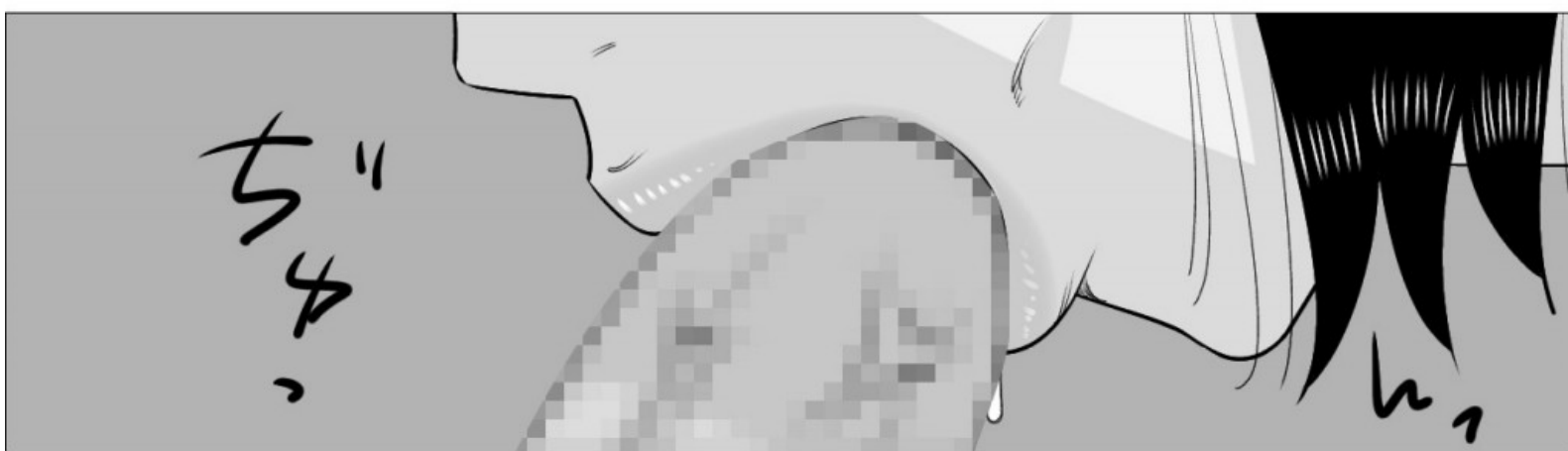
友達も…できた？

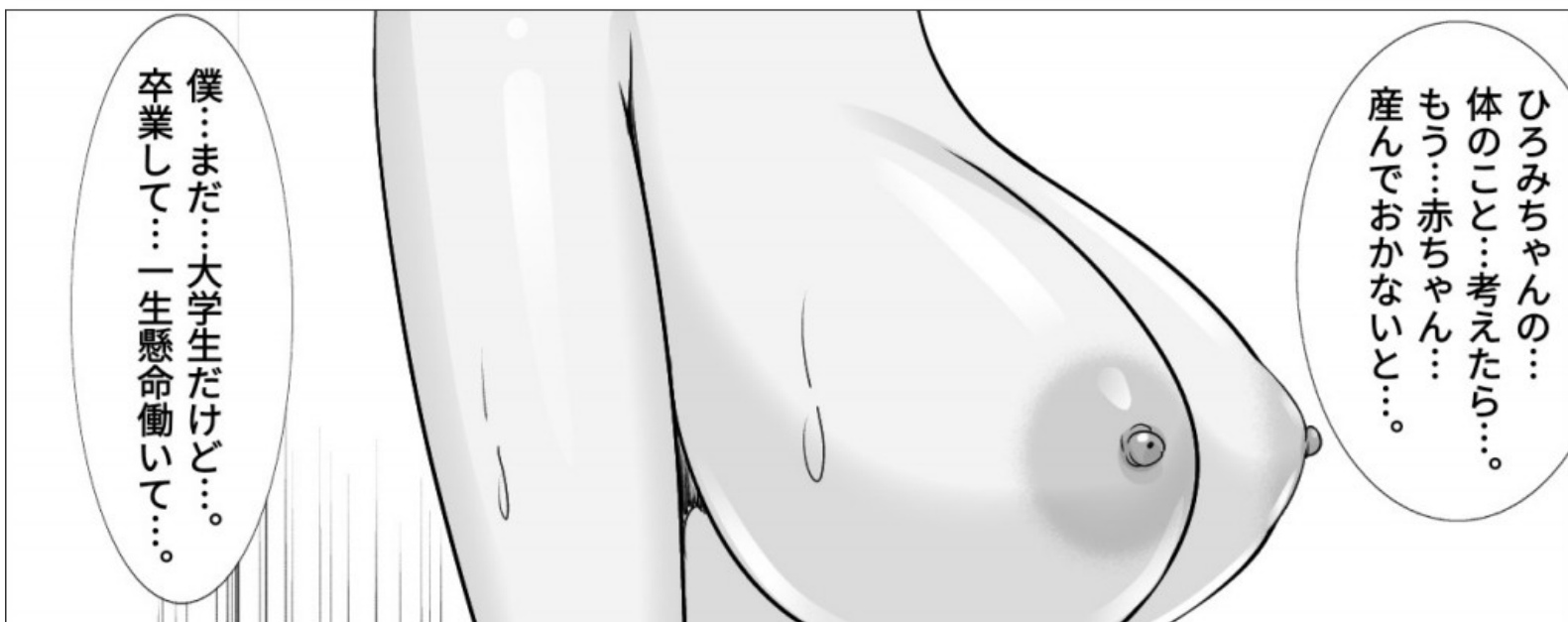


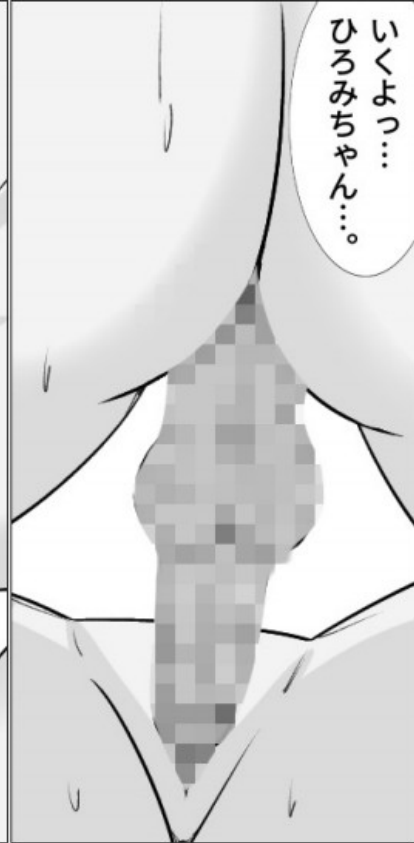
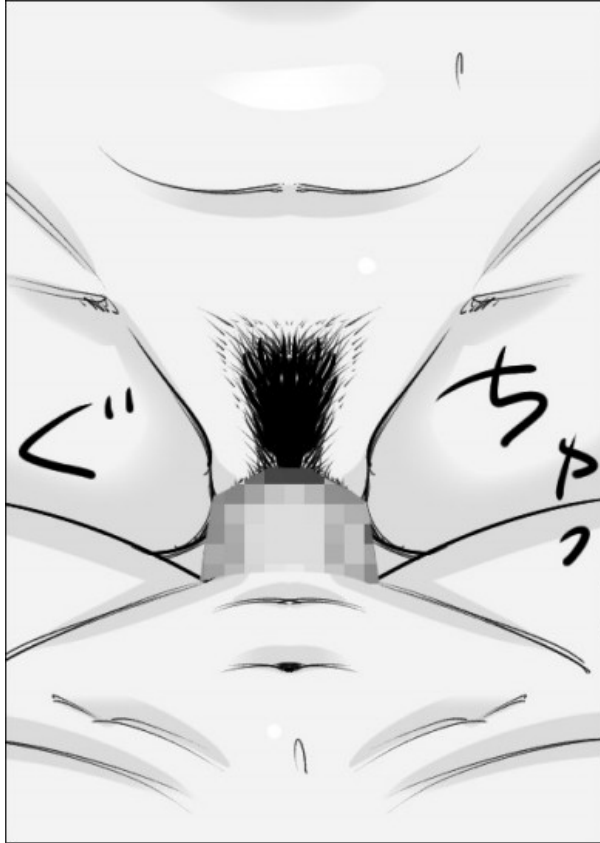
ごめん…
今時間ないっ……。



またあとでな。

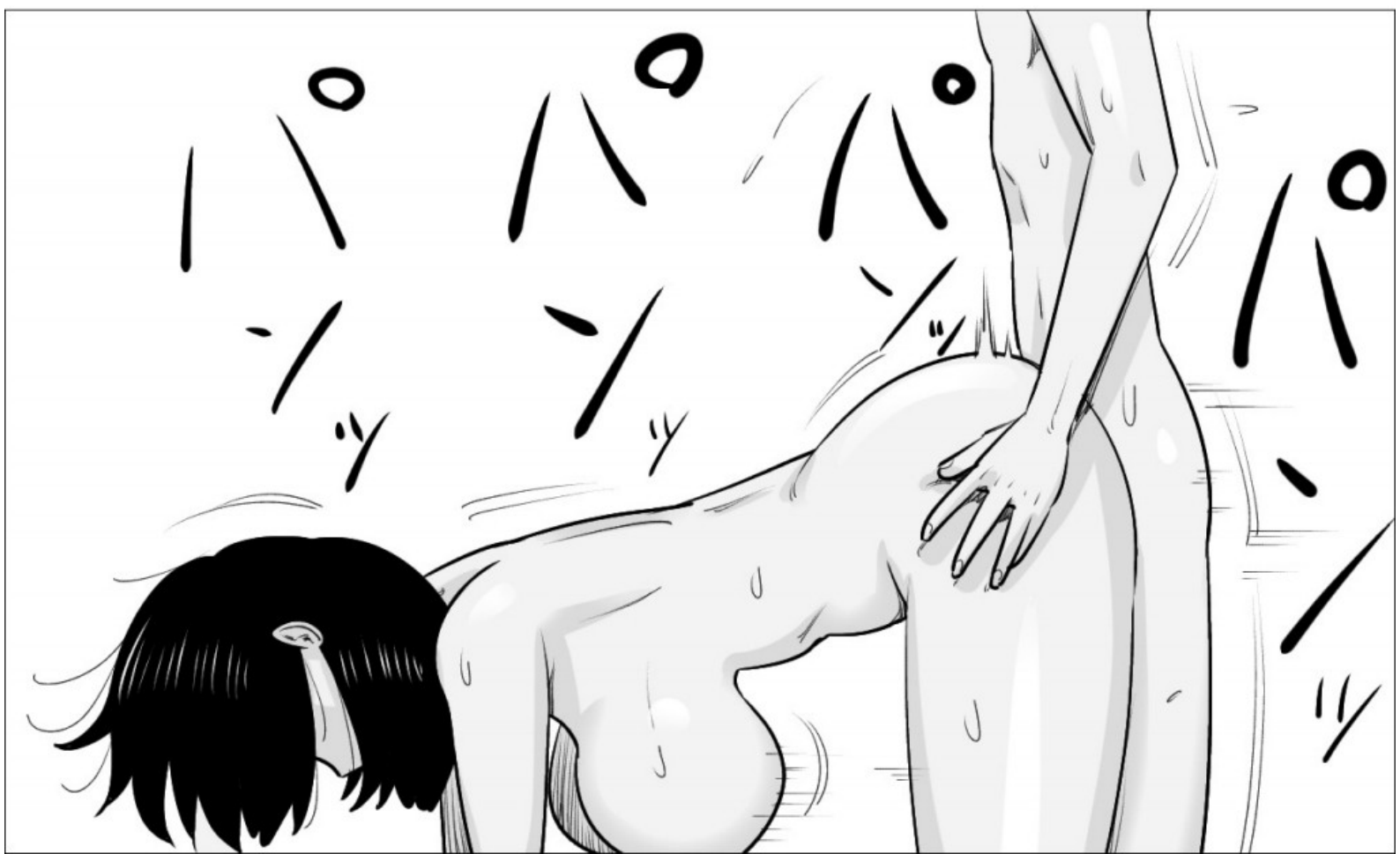






あっ…生で…
挿入れちゃった…

ともや…そこまで…
考えてくれてたんだ…
ともやのためにも…
赤ちゃん…

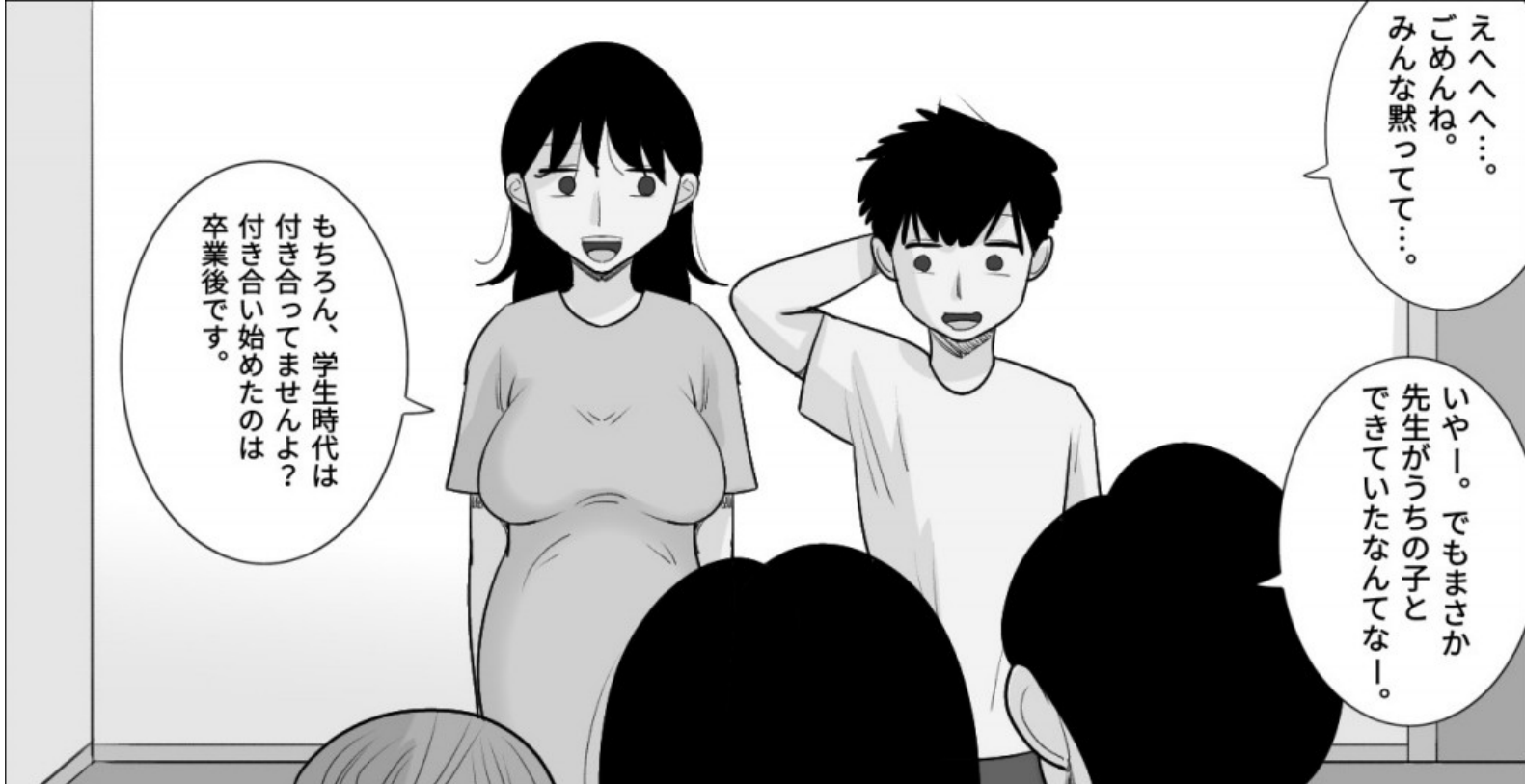


あっ…
ひろみちゃん…
大好きっ…。

私もっだよっ…。
ともやっ…。

びびるっ





同人誌のご購入、
ありがとうございます！
他の作品もチェックしてみてくださいね！

ツイッター、ピクシブ、
シエン、ファンボックス、
ファンティアやっています！
イラスト投稿しますので、
見てみてね！

